

東京都立水元小合学園

令和7年5月23日(通算127号)

東京都立水元小合学園 校長 小池 巳世

平塚27年4月開校
校訓 日々前進 日々真心

SNS

随時更新中



5月のできごとから

統括校長 小池 巳世

今年も5月の連休明けから暑い日が目立つようになり、5月は「さわやかな季節」から、夏の「入り口」というように変わってきました。以前は制服の衣替えは6月だったのが信じられないほどの気候の変化です。

さて、今月は就業技術科の卒業生が集う「本人講座」に参加しました。卒業して1年がたった7期生のうち23名の参加があり、2年目表彰や各自の近況報告などがあり、一人一人が堂々と誇らしい表情で表彰状を受け取っていたのが印象的でした。近況報告の中では間違いが少なくなった、任される仕事が増えたなどそれぞれの職場で頑張っている様子や、「推し」の話など生活面も充実している様子が発表から伝わってきました。社会人となり職場で大変だと思ったこともあったでしょうが、在学中に付けた力を土台に社会人として成長している自信のようなものが感じられました。そして何より在学中を知る教員が卒業生の変化を喜んでいる様子が見られ、これが教員のやりがいや励みになっていると卒業生に感謝の気持ちを持ちました。6月からは、就業体験や現場実習が始まりますので、より良い経験や就労につながる力となるよう、家庭での御協力をお願いします。

さて、肢体不自由教育部門に関わることでは、東京都重症心身障害児(者)を守る会の総会・研修会に参加してきました。この上部組織である全国重症心身障害児(者)を守る会は、昭和39年(1964年)に設立され、昨年度には創立60周年を迎え盛大な記念式典が行われました。同会は、「最も弱いものをひとりももれなく守る」を基本理念として様々な活動を続けられています。今から60年前といえば、教育面では障害児は学校に通うこともままならない就学猶予・免除されることが多くあった時代です。当時に比べれば、障害児者を取り巻く環境は大きく変わりましたが、まだまだ十分ではありません。同会の役員の中に、私が初任校の時に在籍していた生徒の保護者の方がいらして、昨年声をかけさせていただいたところ「子供は亡くなってしまったが、お母さんもう少し頑張ると言われているようで活動を続けています。まだまだ課題はたくさんありますから」ということを話されていました。学校の状況は変わってきましたが、この会に出席すると社会の状況にも目を向けながら、学校で行う指導や支援について考え取り組んでいきたいとあらためて思う機会となります。

一日のスタート

室長 古谷 啓一

昨年度に引き続き室長として勤務いたします。どうぞよろしくお願いいたします。毎朝、校内を歩いていると「おはようございます!」と元気よく挨拶をしてくれる生徒にたくさん出会います。気持ちの良い挨拶ができることは、水元小合学園の良いところの一つだと思います。

経営企画室では、お子様一人一人が安心して学校生活を送ることができるように、学校の環境づくりに努めてまいりますので、引き続き御協力をお願いいたします。

肢体不自由教育部門

小学部 1 年生です！

小学部 1 学年担任 高橋 亜矢

今年度、とても笑顔が素敵な 1 年生が入学してきました。入学式では、大きな会場、ピアノ演奏などにドキドキする姿も見られましたが、たくさんの笑顔の中で立派に式を迎えることができました。

教室や音楽室、体育館などにも行き「なにをするのかな」「ここはどこだろう」と戸惑いの表情をすることもありましたが、友達や先生と一緒に楽しみながら学習に取り組むことが出来るようになってきました。

先日は小学部集会で「1 年生を迎える会」を開いていただきました。たくさんのお兄さん、お姉さんに囲まれて、自己紹介をしたり、歌ったり踊ったりして、とても楽しい会になりました。プレゼントの花束もしっかりと握りしめて見つめていました。

入学してから 1 か月、みなさんがたくさんたくさん声をかけてくださるのでとても嬉しいです！これからも、かわいい 1 年生、校内で見かけた際にはぜひ声を掛けてください！

就業技術科

とうきょうオリエンテーション 活動報告

1 学年担任 中村 紗恵

5 月 9 日（金）に、初めての校外学習とうきょうオリエンテーションを実施しました。前日まで集合場所まで行けるか不安な様子もありましたが、全員集合ができ、浅草駅から両国駅まで約 10 キロの道のりを歩くことができました。心配された天候も最後まで雨に降られることなく、気持ちのよい気候の中を歩き、すみだ水族館、本所防災館を見学しました。全クラスが両国駅に着くと疲れた様子も見られましたが、最後までみんなで歩いた達成感の表情が満ちあふれていました。来月からいよいよ就業体験が始まります。今回、みんなで協力して乗り切った経験を自信へとつなげて、頑張っていきましょう。

2 学年主任 石井 甫宗

5 月 2 日（金）、雨にも負けず参加生徒全員で約 9 キロを歩き切ることができました。「雨でも楽しむ」をテーマに両国駅から東京駅までの道のりをクラスの仲間と協力しながら歩きました。新しいクラスになり 1 か月が経ち、少しずつ仲が深まっていますが、今回の遠足でさらに深まったように感じます。東京駅では全クラスが集合時間に間に合うことができ、ゴールした生徒達の表情を見ると、昨年度よりも心も体もたくましくなり、頼もしさを感じることができました。この経験を活かし、学年で協力し合いさらに成長することを期待しています。

3 学年主任 石井 貴子

新年度が始まり間もない 4 月 25 日（金）に、3 年生は学園生活最後となるとうきょうオリエンテーションを実施しました。昨年の修学旅行の集合・解散場所であった東京駅から新宿都庁を目指し、およそ 10 キロあまりを各クラス協力して地図を見ながら歩きました。クラスごとに選択した、九段下の昭和館や四谷の消防博物館、千駄ヶ谷近くのオリンピックミュージアムなどの見学や体験をし、楽しむ姿が見受けられました。ゴール地の芝生では、疲れながらも清々しい姿が見られ、新しいクラスの親睦も深まり充実した一日であったことが感じられました。最高学年として、卒業に向けてさらなる成長を期待しています。